

	道徳、総合的な学習の時間、 特別活動等の教科・領域の 関連を図ったプログラム	子ども会議等の児童会・活 動との関連を図ったプロ グラム	社会教育（家庭や地域）と 連携した体験活動との関 連を図ったプログラム	道徳教育・人権教育・情報 モラル教育等との関連を 図ったプログラム
① 【居場所】 づくり	【話すこと・聞くことの指導】 ・話し合いや発表の活動を活 発にするため、各教科・領域 等での指導を充実させる。 【学習の7つの約束】 ・全校統一した学習規律を徹 底する。 【年度はじめ、学期はじめ】	【あいさつ・言葉遣い指導】 ・あいさつ、茶内小学習の約 束を指導することで、望ましい 関係づくりをする。 【集会活動】 ・集団の一員の意識を持た せる活動の企画ができるよう にする。	【湿原学習】 ・ナショナルトラスト ・シマフクロウ・エド などの連携を図り、自然体験 や専門チームと関わりによって 自然の素晴らしさや不思議さ を実感する。	【慰霊塔参拝】 ・慰霊塔の清掃活動や、参 拝を通して、児童自らが自ら の命を大切に考え、守ろうと する態度を養う。 【5月18日】
② 【絆】 づくり	【こどもまつり、学校探検】 ・異年齢集団（保育所含む） での交流を深める年長者であ ることの意識を高めることを目 的として生活科の活動を中心 に企画運営する。 【クラブ活動】 ・異学年交流（年5回）	【たてわり班活動】 ・上級生は下級生への思い やりやリーダーシップを育てる とともに、下級生は上級生へ の憧れの気持ちを育む。 ・いいところ見つけよう運動 ・全校スポーツ大会【通年】	【地域行事への参加】 ・自分が住む地域のよさを実 感するとともに、地域の一員 であることを意識し、周囲の年 長者への尊敬と感謝の気持 ちを醸成する。 【七夕、神社祭、地区文】	【新1年生のお世話(6年)】 ・新1年生の入学後、6年生 が朝の学習（ぬりえ・折り 紙）、掃除の手伝いをするこ とで、自己有用感の高まりや最 高学年の自覚を育てる。 【4月いっぱい】
③ 【環境】 づくり	【話すこと・聞くことの掲示】 【学習の7つの約束の掲示】 ・児童自らが常に確認できる 場所に掲示し、意識させてい くようにする。具体的な写真や 図で『見える化』を心がける。 【年度はじめ、学期はじめ】	【いいところを見つけよう運動】 ・縦割り班の中で、インタビュー をし合うなどして、それぞれのよ さについて交流することを通して、 それぞれの目標を意識する。 【朝のあいさつ運動】 ・望ましい関係づくりを主体的に 行う。	【健全育成標語の取り組み】 ・茶内地区青少年健全育成 の活動の一環としての標語に 取り組み、家庭生活や学校 生活、情報モラルについて考 えるきっかけにする。 【夏季休業中】	【Q-U、いじめアンケート実施】 ・5月、10月にQ-U及びい じめアンケートを実施し、その結 果を受け、担任が全員との面 談を実施する。 【5月】【11月】